

## 【TEC-FORCE 派遣隊員 第2陣】 [7/16の主な活動]

### 【総合指令班】

隊長 関 地域河川調整官 (河川部)  
白鳥係長 (企画部 広域計画課)  
竹内係長 (総務部 契約課)

### 【被災状況調査班 (砂防第1班)】

班長 渡邊建設専門官 (企画部)  
本田係長 (河川部 河川工事課)  
岸技官 (河川部 河川計画課)  
関川課長補佐 (総務部 会計課)  
運転手 (委託)

### 【被災状況調査班 (砂防第2班)】

班長 金子副所長 (立山砂防事務所)  
寺崎専門官 (立山砂防事務所)  
工藤技官 (立山砂防事務所)  
宮係長 (立山砂防事務所)  
運転手 (委託)

### ●砂防第1班 (北陸地方整備局) 砂防第2班 (立山砂防事務所)

7:45 宿発  
8:30 朝倉県土整備事務所 着  
9:00 調査成果引き渡し  
9:40 朝倉県土整備事務所 発  
12:10 東峰村役場 着  
13:00 東峰村役場で今後の調査内容打合せ  
※主な内容は処理費用算定のための  
流木調査  
18:20 九州技術事務所 着 内業  
21:40 撤収

## 【7/17の活動予定】

### ●砂防第1班、第2班 流木調査

#### 【第2陣 点検箇所数(7/14～7/15)】

12箇所  
土石流危険渓流 : 7箇所  
急傾斜崩壊危険箇所 : 5箇所  
(※その他、2箇所を点検)

#### 【北陸班 点検箇所数(7/11～7/15)】

32箇所(第1陣・第2陣合計)  
(土石流危険渓流:17箇所、急傾斜崩壊危険箇所:15箇所)

#### 【北陸班 点検総箇所数】

北陸担当箇所 : 42箇所(立ち入り困難等10箇所含む)  
土石流危険渓流:22箇所、急傾斜崩壊危険箇所:19箇所  
地すべり危険箇所:1箇所  
朝倉市、筑後川水系佐田川左支、黒川・疣目(いぼめ)川



▲7月16日 福岡県朝倉県土整備事務所にて成果引き渡し  
(企画部 渡邊建設専門官)



▲7月16日 成果引き渡し後、記者対応  
(企画部 渡邊建設専門官)



▲7月16日 集合写真  
(福岡県朝倉県土整備事務所にて)



▲7月16日九州地整災害対策車  
打合せ(東峰村役場駐車場)



北陸地方整備局TEC-FORCE[被災状況調査班(道路)]の活動状況

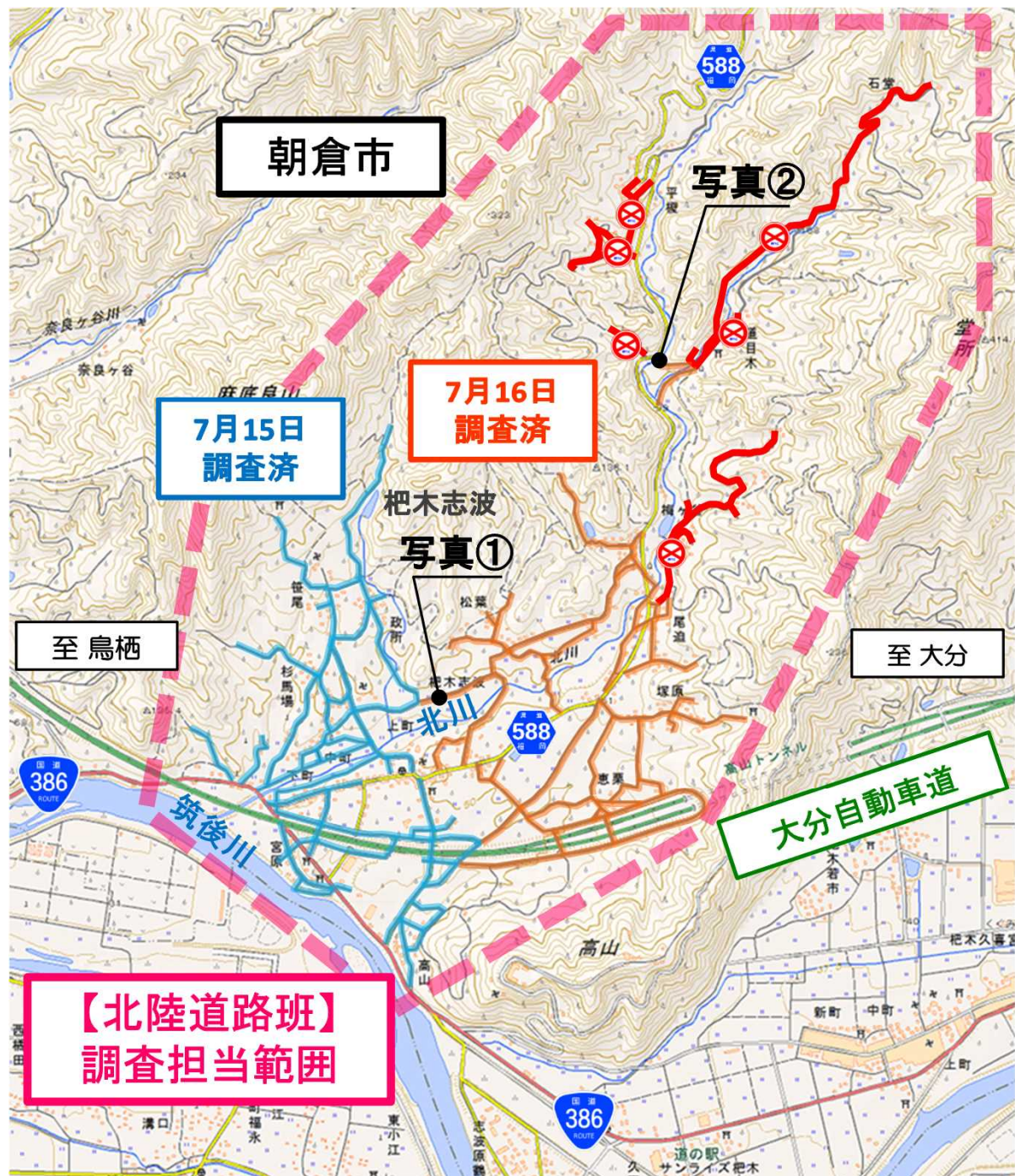
■被災状況調査班(道路)は、土砂災害や河川の氾濫などにより市道多数が被災している福岡県朝倉市杷木志波地先において、道路の被災状況調査を実施。【現地活動班数は1班(長岡国道)】



写真 朝倉市杷木志波地先被災直後の状況(H29.7.7)提供;九州地整



北陸地方整備局TEC-FORCE[被災状況調査班(道路)]の活動状況



▲写真① 朝倉市道被災状況調査  
被災状況調査班(道路)[長岡国道事務所]



▲写真② 朝倉市道被災状況調査  
被災状況調査班(道路)[長岡国道事務所]